

チーム01

# 課題挑戦型インターンシップ最終報告

C1190512 小田 すみれ

C1191227 佐藤 黎季

C1190989 佐瀬 雄一郎

C118250 田 雨冉



# 課題

- 庄内地域在住外国人の冬期間の日本語教室への通学方法



# 提案

前回（中間報告時）

- 送迎バス
- ボランティアの先生による送迎
- 学習者同士の送迎

- 今回
- 送迎ボランティアの募集

# 前回の提案のデメリット

## 送迎バス

- バス借り上げ料が高い
- マイクロバス...約30000円
- レンタカー...約8000円 (1日あたり)
- その費用を集めることが難しい
- 運転手の人件費、ガソリン代などバス以外にも費用がかかる



費用がかかりすぎるため現実的ではない

# 前回の提案のデメリット

ボランティアの先生による送迎

- 先生の負担が大きい
  - 学習者の居住範囲が広いため時間がかかる
  - 学習者同士の送迎
  - 車を所持している学習者の負担が大きい
  - ガソリン代をだれが負担するのか
  - 教室を休む場合の交通手段がない
- ➡事故が起こった場合の補償の問題や、ガソリンの費用などの負担が大きい

# 送迎ボランティアの募集



庄内地方日本語教室に通っている外国人の方がたくさんいらっしゃいます。しかし、冬になり、車が持っていないと日本語教室に行く回数が減る一方です。日本語教室に通いたく、通えない方に送迎ボランティアをやってみませんか?!

応募対象

- ・庄内地方に住み、車をお持ちしている方
  - ・国際交流に興味がある方
- 大歓迎!!



送迎のためのボランティアを募集を行い市役所、バス停、大学などにポスターを張ってもらおう

出羽庄内国際村さんのホームページにも載せてもらい多くの人に見てもらえるようにする

# 補償について

## ボランティア活動保険

- ボランティア個人、グループが加入できる
- 活動場所と自宅との往復途上の事故も対象
- 対象になる賠償事故
- 活動中に起きた偶然の事故
- (他人にけがをさせた、物を壊し法律上の賠償責任を負った場合など)

# まとめ

- バス・レンタカーの借り上げはバス自体の費用に加え人件費やガソリン代などが必要となるためかなり高額になる。現実的ではない
- 学習者同士、先生による送迎は個人への負担が大きく難しい
- 新しくボランティアを募集し保険に加入してもらおう